



日本コミュニケーション障害学会
Japanese Association of Communication Disorders

第43回 日本コミュニケーション障害学会 学術講演会

The 43rd Meeting of Japanese Association of Communication Disorders

予稿集

- 会期 **2017年7月8日(土)・9日(日)**
- 会場 **愛知淑徳大学 星が丘キャンパス**
- 会長 **宮田 Susanne**
愛知淑徳大学 健康医療科学部 医療貢献学科
言語聴覚学専攻



第43回

日本コミュニケーション障害学会 学術講演会

予稿集

The 43rd Meeting of Japanese Association of Communication Disorders

会 期：2017年7月8日(土)・9日(日)

会 場：愛知淑徳大学 星が丘キャンパス

会 長：宮田 Susanne

愛知淑徳大学 健康医療科学部 医療貢献学科
言語聴覚学専攻

主 催：日本コミュニケーション障害学会

後 援：愛知県言語聴覚士会

交通案内



会場へのアクセス

<JR名古屋駅から地下鉄星ヶ丘駅まで>

JR名古屋駅を出て、地下鉄東山線名古屋駅へ。
地下鉄東山線 名古屋駅～星ヶ丘駅 約18分

<星ヶ丘駅から会場まで>

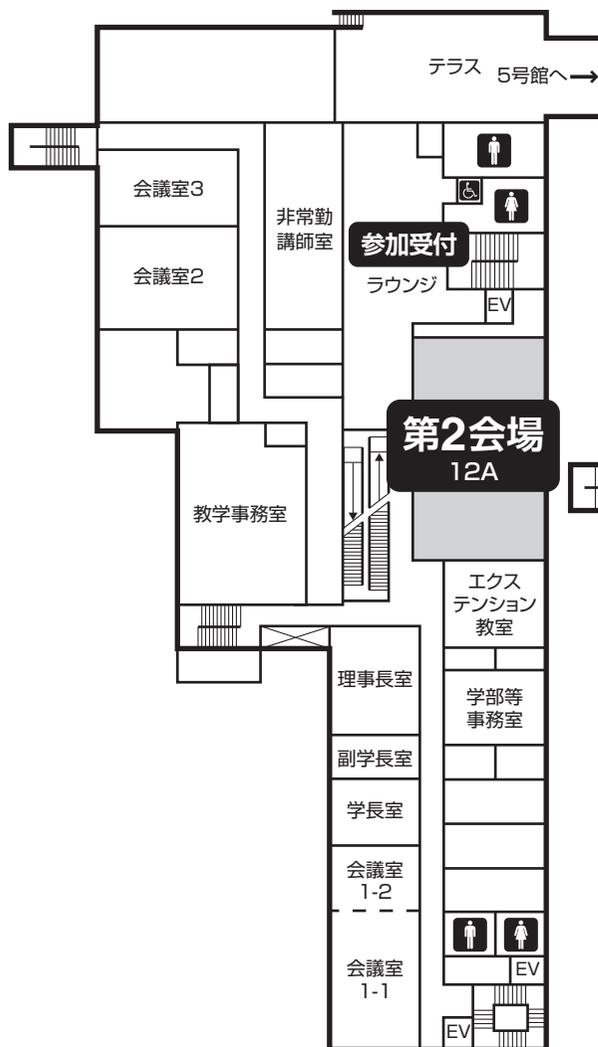
地下鉄東山線 星ヶ丘駅3番出口から徒歩3分
※3番出口で地上に出たら左に進んでください。
※3番出口には、エレベーター・エスカレーター
はございません。
※車いすをご使用の方のホームからの経路：
ホームからエレベーター（EV.1）にて改札口
フロアへ。
エレベーターに近い乗降位置番号は、高畑方
面13番、藤ヶ丘方面6番。
西改札口を出て、スロープを通して地上行き
エレベーター（EV.2）にて地上へ（2番出入
口付近・バスターミナル）。エレベーターで
地上に出たら左方向に進んでください。



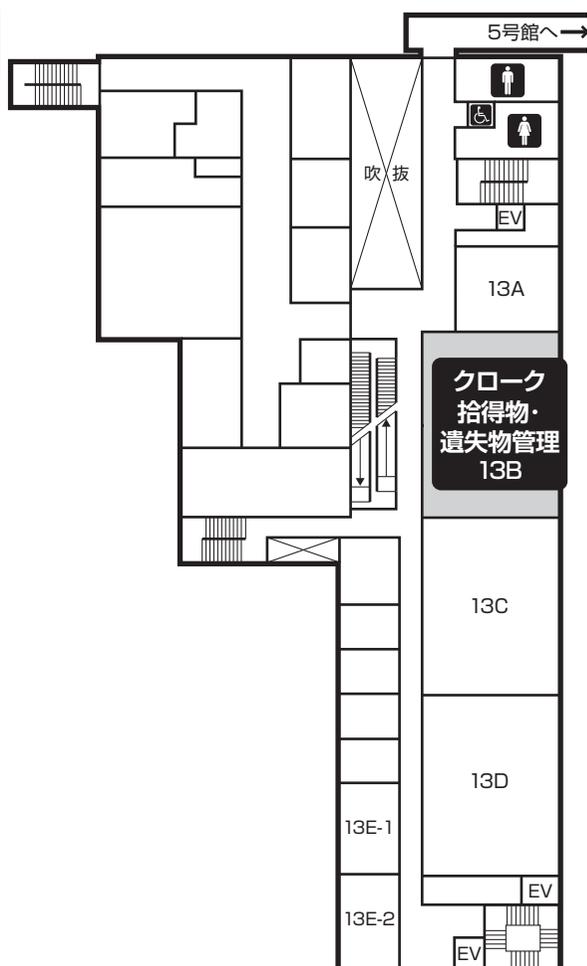
会場案内

1号館

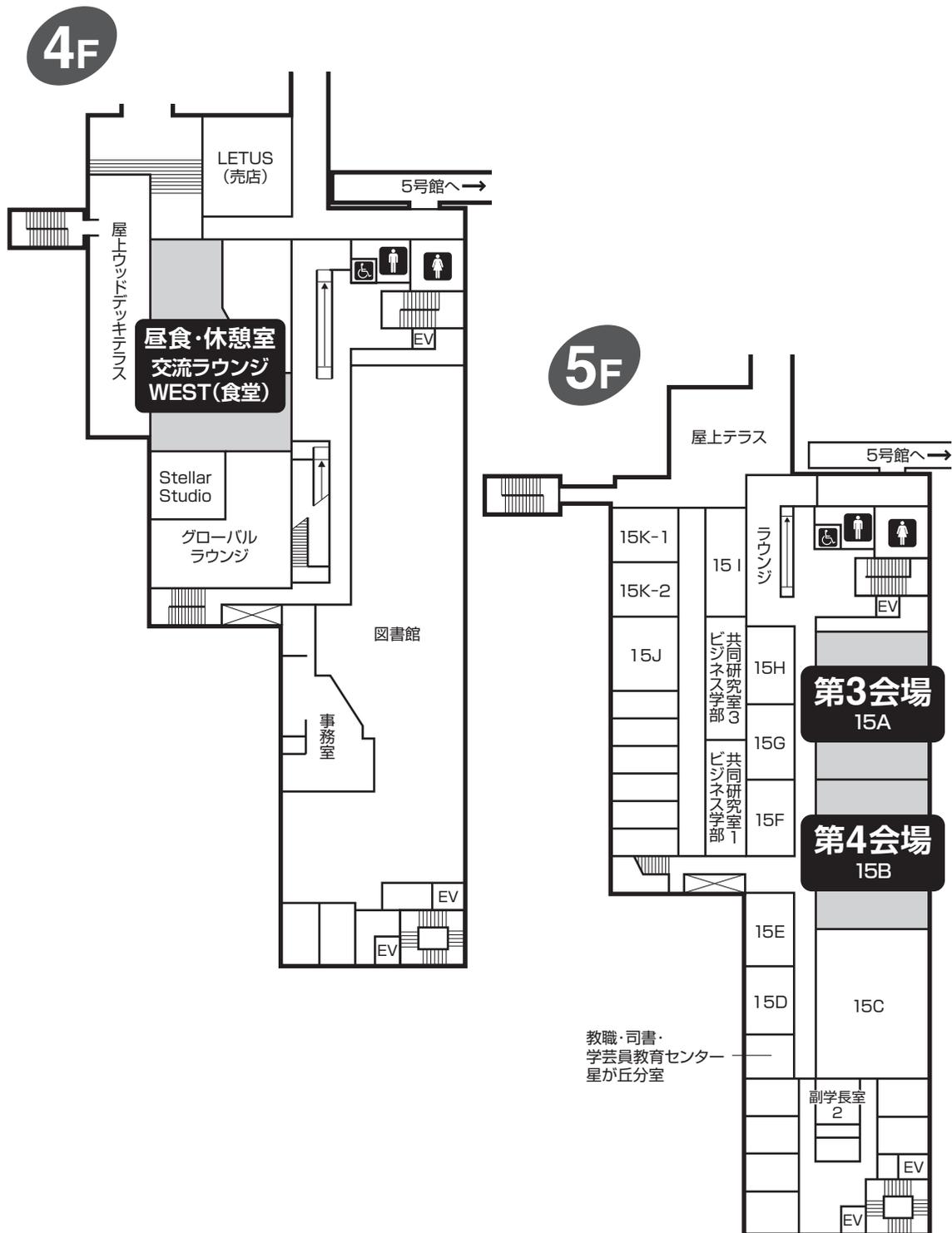
2F



3F

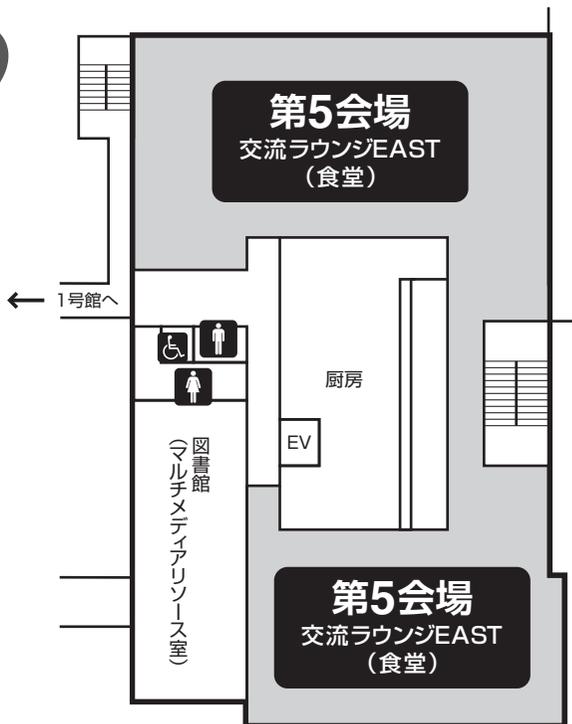


1号館



5号館

4F



5F



日程表

第1日目 7月8日(土)

	第1会場 55A	第2会場 12A	第3会場 15A	第6会場 55B	第5会場 交流ラウンジEAST
8:30					
9:00	8:50~9:00 開会挨拶				
	9:00~9:40 一般演題 1-A 読み書き 座長：河野 俊寛、高橋 泰子	9:00~9:30 一般演題 1-E 構音・音韻(成人) 座長：田中 康博			
10:00	9:45~10:15 一般演題 1-B 吃音(小児) 座長：土屋 美智子	9:35~10:35 一般演題 1-F 機器の活用 (失語症・その他の障害) 座長：西脇 恵子、坊岡 峰子			
	10:20~10:40 一般演題 1-C 肢体不自由 座長：下嶋 哲也	10:40~11:20 一般演題 1-G 失語症(症例・基礎) 座長：竹中 啓介、宮本 恵美			
11:00	10:45~11:15 一般演題 1-D 知的障害・重複障害 座長：野沢 由紀子、安田 香実				10:30 ~ 18:50
	11:20~12:20 昼 休 み				ポ ス タ ー 展 示
12:00					
13:00	12:20~13:40 教育講演 1 咀嚼を考慮した摂食嚥下 リハビリテーション 松尾 浩一郎氏 司会：福岡 達之	12:20~13:10 一般演題 1-H 言語発達評価法 座長：大原 重洋、石坂 郁代			
		13:15~13:35 一般演題 1-I 口蓋裂 座長：中島 栄子			
14:00	13:50~15:10 教育講演 2 コミュニケーションの 視点からみた認知症 —評価と支援/基礎と展開— 飯干 紀代子氏 司会：吉野 真理子	13:50~14:20 一般演題 1-J 聴 覚 座長：岩田 吉生			
15:00		14:25~14:55 一般演題 1-K 発達・発達障害 座長：大井 学			
		15:00~15:20 一般演題 1-L 支援の多様性 座長：中島 雅史			
16:00					15:20~15:50 質疑応答
17:00	16:00~17:30 シンポジウム1 日本語の言語発達のランドマーク 江尻 桂子氏 大伴 潔氏 宮田 Susanne 指定討論：坂田 陽子氏 司会：西澤 弘行	16:00~16:50 一般演題 1-M 高次脳機能障害 座長：辰巳 寛、宮本 光江			
18:00	17:40~18:50 言語発達障害研究 分科会	17:40~18:50 吃音および流暢性障害研究 分科会	17:40~18:50 会話分析 研究 分科会	17:40~18:50 自閉症の子と楽 しめるコミュニ ケーションゲー ム開発分科会	ポ ス タ ー 展 示
19:00					
20:00	19:30~21:00	懇 親 会	会場：ルブラ王山		
21:00					

第2日目 7月9日

	第1会場 55A	第2会場 12A	第3会場 15A	第4会場 15B	第5会場 交流ラウンジEAST
8:00			8:00~9:00 モーニング セミナー1 失語症 吉川 雅博氏 司会：山田 和子	8:00~9:00 モーニング セミナー2 二言語能力 櫻井 千穂氏 司会：権藤 桂子	8:00 ~ 14:40
9:00	9:05~9:45 一般演題 2-A 吃音(成人) 座長：川合 紀宗、小林 宏明		9:10~10:10 モーニング セミナー3 頸部聴診法 大野木 宏彰氏 司会：萩野 未沙	9:10~10:10 モーニング セミナー4 人工内耳 井脇 貴子氏 司会：平島 ユイ子	ポ ス タ ー 展 示
10:00	9:50~10:20 一般演題 2-B 言語聴覚士の養成 座長：畦上 恭彦				
11:00	10:30~11:50 教育講演3 自閉スペクトラム症(ASD)の コミュニケーションの特性と支援 新澤 伸子氏 司会：川崎 聡大	10:30~11:20 一般演題 2-C 失語症 (会話・コミュニケーション) 座長：佐藤 ひとみ、沖田 啓子			
12:00		11:25~12:05 一般演題 2-D 摂食嚥下障害(成人) 座長：豊島 義哉、阿志賀 大和			
12:00	12:05~13:00 昼 休 み				
13:00	13:00~14:00 総 会				
14:00			P2-A 失語症・ その他の障害 (社会支援)		14:00~14:30 質疑応答
15:00	14:40~16:40 シンポジウム2 失語症への認知神経心理学的 アプローチ 長塚 紀子氏 津田 哲也氏 中村 光氏 浦野 雅世氏 司会：吉畑 博代、吉田 敬	14:40~15:20 一般演題 2-E 自閉スペクトラム症 座長：槻館 尚武、藤野 博	P2-B 構音障害・ 音声障害(成人)		14:40 ~ 17:00 ポ ス タ ー 撤 去
16:00	16:40~ 閉会挨拶	15:25~15:55 一般演題 2-F 摂食嚥下・発話障害(小児) 座長：中嶋 理香	P2-C 言語発達障害 (支援・訓練経過)		
17:00			P2-D 構音障害(小児)		
18:00			P2-E 吃音・緘黙		
19:00			P2-F 聴覚障害		

プログラム

教育講演1 7月8日(土) 12:20～13:40

第1会場(55A)

司会：福岡 達之(広島国際大学 総合リハビリテーション学部 リハビリテーション学科 言語聴覚療法学専攻)

咀嚼を考慮した摂食嚥下リハビリテーション

松尾 浩一郎 藤田保健衛生大学 医学部 歯学教室

教育講演2 7月8日(土) 13:50～15:10

第1会場(55A)

司会：吉野 真理子(筑波大学 人間系)

コミュニケーションの視点からみた認知症 — 評価と支援／基礎と展開 —

飯干 紀代子 志學館大学 人間関係学部 心理臨床学科

教育講演3 7月9日(日) 10:30～11:50

第1会場(55A)

司会：川崎 聡大(東北大学大学院 教育学研究科)

自閉スペクトラム症(ASD)のコミュニケーションの特性と支援

新澤 伸子 武庫川女子大学 文学部 心理・社会福祉学科

P2-B 構音障害・音声障害(成人)

P2-B-1 中咽頭がん切除・再建後の構音の継時的変化

東京慈恵会医科大学附属病院 耳鼻咽喉科 今川 記恵

P2-B-2 大動脈下リンパ節転移による左反回神経麻痺・嘔声に対して 高音域の歌唱が有効であった症例

社会医療法人中信勤労者医療協会 松本協立病院 宮坂 真史

P2-C 言語発達障害(支援・訓練経過)

P2-C-1 「物隠しー探し当て」ゲームの積み上げ： 自閉症の子とゲームでコミュニケーション その6

NPO 法人コミュニケーション・アシスト・ネットワーク
ことばの相談室ひなたぼっこ 山本 正志

P2-C-2 テーブルトーク・ロールプレイングゲーム(TRPG 活動)に参加した 自閉スペクトラム症(ASD)児の語りの質的分析

東京学芸大学大学院 連合学校教育学研究科 加藤 浩平

P2-C-3 集団になじめない自閉症児への自立活動の観点に立脚した心理的支援の検討

茨城県つくば市立竹園西小学校 奥沢 忍

P2-C-4 VOCA を用いたコミュニケーション支援1 ～自閉症児への言語指導場面での取り組み～

白根大通病院 小児言語リハビリテーション外来 遠藤 理紗

P2-C-5 VOCA を用いたコミュニケーション支援 ～VOCA を導入した2事例の検討～

医療法人社団白美会 白根大通病院 小児言語リハビリテーション外来 長谷川史弥

P2-C-6 けいれん重積型急性脳症により高次脳機能障害を呈した一幼児例

大阪市立総合医療センター 小児言語科 小川 智江

P2-C-7 小児期の小脳炎により言語障害、高次脳機能障害を呈した一例

川崎市南部地域療育センター 玉井 智

P2-D 構音障害(小児)

- P2-D-1 口蓋裂児の構音における「八行音様の誤り」について
—4歳時の言語評価から—

慶應義塾大学病院 耳鼻咽喉科 浅野 和海

- P2-D-2 口蓋裂幼児における随意運動発達の特徴

愛知淑徳大学 井崎亜里子

- P2-D-3 保育者の構音聴取能力と原因認識等の要因の検討

聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 木原ひとみ

P2-E 吃音・緘黙

- P2-E-1 認知行動療法と言語療法を併用した不登校の中学生吃音者に対する
支援1事例：主観的 QOL の変容に注目して

新潟医療福祉大学 医療技術学部 言語聴覚学科 石本 豪

- P2-E-2 日本語を母語とする場面緘黙児の言語能力 —CCC-2を用いた評価—

長野大学 社会福祉学部 高木 潤野

- P2-E-3 幼児期における「緘黙状態」への自覚的意識の発達

社会福祉法人円福会 児童養護施設 円福寺愛育園 船戸 映見

P2-F 聴覚障害

- P2-F-1 失聴期間に左右差のある両側人工内耳埋め込み後の2症例

慶應義塾大学病院 耳鼻咽喉科 前川明日彩

- P2-F-2 人工内耳を装用する聴覚障がい青年の自己認識について

愛知淑徳大学 心理医療科学研究科 石田 彩

- P2-F-3 聴覚障害児の比喩文理解と理解語彙の関係とオノマトペの効果

愛知淑徳大学 健康医療科学部 藤嶋 桃子

- P2-F-4 大学に在籍する聴覚障害学生のFM補聴システムの使用状況について

上越教育大学 臨床・健康教育学系 小林 優子

教育講演 1

咀嚼を考慮した摂食嚥下リハビリテーション

松尾 浩一郎氏

藤田保健衛生大学 医学部 歯学教室

司 会：福岡 達之氏 (広島国際大学 総合リハビリテーション学部
リハビリテーション学科 言語聴覚療法学専攻)

7月8日(土) 12:20～13:40

第1会場(55A)

教育講演 2

コミュニケーションの視点からみた認知症 — 評価と支援 / 基礎と展開 —

飯干 紀代子氏

志學館大学 人間関係学部 心理臨床学科

司 会：吉野 真理子氏 (筑波大学 人間系)

7月8日(土) 13:50～15:10

第1会場(55A)

教育講演 3

自閉スペクトラム症 (ASD) の コミュニケーションの特性と支援

新澤 伸子氏

武庫川女子大学 文学部 心理・社会福祉学科

司 会：川崎 聡大氏 (東北大学大学院 教育学研究科)

7月9日(日) 10:30～11:50

第1会場 (55A)

シンポジウム1

日本語の言語発達のランドマーク

シンポジウムの趣旨 —言語発達のランドマークとは—

愛知淑徳大学 健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻 宮田 Susanne

S1-1 初期言語発達のランドマークとしての喃語の発達
—乳児の発声はなぜ・どのように変化してゆくのか—

茨城キリスト教大学 文学部 児童教育学科 江尻 桂子氏

S1-2 親は何を言い、子どもは何を聞くか
—コミュニケーションの意図と言語発達への促進的機能—

東京学芸大学 教育実践研究支援センター 大伴 潔氏

S1-3 文法発達段階のランドマーク
—代表的な助詞および動詞活用形の獲得順序から見て—

愛知淑徳大学 健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻 宮田 Susanne

指定討論

愛知淑徳大学 心理学部 心理学科 坂田 陽子氏

司 会：西澤 弘行氏 (常磐大学 人間科学部 コミュニケーション学科)

7月8日(土) 16:00～17:30

第1会場(55A)

シンポジウム2

失語症への認知神経心理学的アプローチ

S2-1 認知神経心理学的評価の枠組

長塚 紀子氏

S2-2 聴覚的理解障害に対する評価と介入

県立広島大学 保健福祉学部 コミュニケーション障害学科 津田 哲也氏
岡山県立大学 保健福祉学部 保健福祉学科 中村 光氏

S2-3 口頭表出に対する評価と介入

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター リハビリテーション部 浦野 雅世氏

司 会：吉畑 博代氏（上智大学大学院 言語科学研究科 言語学専攻 言語聴覚研究コース）
吉田 敬（愛知淑徳大学 健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻）

7月9日(日) 14:40～16:40

第1会場(55A)

モーニングセミナー 1

失語症の意思疎通支援

吉川 雅博氏

愛知県立大学 教育福祉学部 社会福祉学科

司 会：山田 和子氏（名古屋市総合リハビリテーションセンター
第一リハビリテーション部 言語聴覚科）

7月9日回 8：00～9：00

第3会場（15A）

モーニングセミナー 2

文化言語の多様な子どもの二言語能力の育成
—学校現場におけるアセスメントと
サポートのあり方を考える—

櫻井 千穂氏

同志社大学 日本語・日本文化教育センター

司 会：権藤 桂子氏 (共立女子大学 家政学部 児童学科)

7月9日回 8:00～9:00

第4会場 (15B)

モーニングセミナー3

音響分析で理解を深める！ 頸部聴診法活用のポイント

大野木 宏彰氏

小笠原訪問看護ステーション

司 会：萩野 未沙氏（独立行政法人地域医療推進機構 中京病院
リハビリテーションセンター）

7月9日回 9：10～10：10

第3会場（15A）

モーニングセミナー4

人工内耳装用児において大切にしたいこと

井脇 貴子氏

愛知淑徳大学 健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻

司 会：平島 ユイ子氏 (国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 言語聴覚学科)

7月9日(日) 9:10～10:10

第4会場(15B)

分 科 会

7月8日(土) 17:40～18:50

言語発達障害研究分科会

第1会場(55A)

吃音および流暢性障害研究分科会

第2会場(12A)

会話分析研究分科会

第3会場(15A)

自閉症の子と楽しめる コミュニケーションゲーム開発分科会

第6会場(55B)

一般演題

(口頭発表)

1-A ~ 1-D

第1日目 7月8日(土)

第1会場(55A)

一般演題

(口頭発表)

1-E ~ 1-M

第1日目 7月8日(土)

第2会場(12A)

一般演題

(口頭発表)

2-A ~ 2-B

第2日目 7月9日(日)

第1会場(55A)

一般演題

(口頭発表)

2-C ~ 2-F

第2日目 7月9日(日)

第2会場(12A)

一般演題

(ポスター発表)

P1-A ~ P1F

第1日目 7月8日(土)

第5会場(交流ラウンジ EAST)

一般演題

(ポスター発表)

P2-A ~ P2F

第2日目 7月9日 

第5会場(交流ラウンジ EAST)

第43回 日本コミュニケーション障害学会学術講演会
予稿集

2017年5月31日発行

発行者：第43回日本コミュニケーション障害学会学術講演会 会長
宮田 Susanne

事務局：〒480-1197 愛知県長久手市片平二丁目9
愛知淑徳大学 健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻内
FAX：0561-56-0024
E-mail：jacd.meeting43@gmail.com

出版：株式会社セカンド
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025
<http://www.secand.jp/>

第43回日本コミュニケーション障害学会学術講演会
事務局

〒480-1197 愛知県長久手市片平二丁目9
愛知淑徳大学 健康医療科学部
医療貢献学科 言語聴覚学専攻内
E-mail: jacd.meeting43@gmail.com